

編集後記

『MediaNet』32号では、Web版に対応するため資料編を中心に若干の構成変更を行った。冊子版は写真や図表が見やすいように本文の用紙の色調をクリーム色から白色に変更してカラーのページを増やした。毎年、新しい試みを繰り返しながら、読みやすい形になればと考えている。

特集は、早稲田大学図書館との間で2024年度から開始した2つの新サービスを取り上げた。その内容や構築までの経過を紹介する記事2本とともに、実際の立ち上げの様子や今後の可能性を、早慶の担当者による座談会の形で収録した。早慶図書館間の協働が着実に進化していることを感じていただけたと思う。

報告記事では、2025年が日吉図書館開館40年にあたることから、記念企画の紹介と学生・教職員による座談会を掲載した。各メディアセンターの中で年間入館者数が最も多い日吉図書館の特色や今後の姿が語られている。

貴重書紹介は、『論語』の注釈書が重要文化財に指定されるまでの経緯をご寄稿いただいた。このような書物が大陸から伝来し、悠久の時を経て残存していることにあらためて驚く。本学の研究者が、この書物をどのように評価したのか、興味深い記事である。

本号は、このほかにも読み応えのある記事があつまったと思う。各記事をお楽しみいただければ幸いである。

最後にこの場を借りて、ご多忙のなか今回の特集企画に快くご賛同、ご参加いただいた早稲田大学図書館の皆さまに、MediaNet編集会議を代表して心から御礼を申し上げたい。ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします！

(佐藤康之)

誌名変遷

八角塔	：1号（昭42（1967）. 7）－ 6号（昭45（1970）. 3）
KULIC	（ISSN 0913-0705）：1号（昭45（1970）. 10）－ 26号（1992. 11）
MediaNet	（ISSN 0919-8474）：No. 1（1993. 11）－

MediaNet 第32号 2025年10月31日発行

編集	MediaNet 編集会議
発行者	関秀行
発行	慶應義塾大学メディアセンター 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 電話 03-5427-1644
表紙デザイン	有限会社 梅沢印刷所（小林克年）
表紙撮影	川崎直子
印刷	有限会社 梅沢印刷所

MediaNet 編集会議

編集長	佐藤康之（本部）
編集員	川崎直子（三田）、瀬戸島弘美（日吉）、遠藤泉（信濃町）、西條智架、岡田思惟（理工学）、 稲垣侑華（湘南藤沢）、鬼頭友紀（本部）
	E-mail：mc-medianet@adst.keio.ac.jp
	URL https://www2.lib.keio.ac.jp/publication/medianet/